

2016年8月31日

各 位

会 社 名 ソニー株式会社
代 表 者 名 代表執行役 平井 一夫
(コード番号 6758 東証 第1部)
問 合 せ 先 執行役員 村上 敦子
(TEL: 03-6748-2111(代表))

ソニー・ピクチャーズがインドの TEN Sports Network を ZEE 社から買収

2016年8月31日に、当社の完全子会社である Sony Pictures Networks India は、上記の発表を行いました。詳細は、別添プレスリリースをご参照ください。

なお、かかる取引が当社の2016年度連結業績見通しに与える影響は軽微です。

以 上

2016年8月31日

ソニー株式会社

ソニー・ピクチャーズがインドの TEN Sports Network を ZEE 社から買収

インド時間 2016 年 8 月 31 日、当社の子会社である Sony Pictures Networks India(以下、SPN)は、SPN とその関係会社が Zee Entertainment Enterprises Limited(以下、ZEE)とその関係会社から TEN Sports Network を 385 百万米ドル(約 397 億円*)で買収する確定契約を締結したことを発表しました。これにより、SPN が有するテレビチャンネルポートフォリオに南アジアの有カスポーツネットワークが加わります。なお、本取引の完了は監督官庁の承認を条件としております。

今回取得する TEN Sports のテレビチャンネルには、インド亜大陸、モルディブ、シンガポール、香港、中東、西インド諸島を含む複数の国で展開する TEN1、TEN 1 HD、TEN2、TEN3、TEN Golf HD、TEN Cricket 及び Ten Sports が含まれます。

また、TEN Sports は、主要クリケット協会(南アフリカ、パキスタン、スリランカ、西インド、ジンバブエ)、レスリング(WWE)、サッカー(UEFA チャンピオンズリーグ、UEFA ヨーロッパリーグ、フランスリーグ、イングリッシュフットボールリーグカップ)、テニス(WTA イベント、ATP イベント)、ゴルフ(欧州ツアー、アジアツアー、ライダーカップ、US PGA チャンピオンシップ、LPGA ツアー、インドのプロゴルフツアーとゴルフチャンネル)、陸上競技(アジア大会、コモンウェルス大会)、モータースポーツ(Moto GP)、自転車競技(ツール・ド・フランス)の放映権を有しています。

スポーツファンが長くテレビで親しんできた SPN のスポーツコンテンツは、クリケット(IPL、CPL、Ram Slam)、サッカー(FIFA 2018 年ロシアワールドカップ、UEFA ユーロ 2016、FIFA U-17 2017 インドワールドカップや FIFA 2018 年ワールドカップの南米及び欧州予選、FIFA コンフェデレーションズカップを含む FIFA 世界大会、リーガ・エスパニョーラ、セリエ A、FA カップ、コパ・アメリカ・センテナリオ、インターナショナルチャンピオンズカップ)、テニス(オーストラリアオープン、ATP1000 及び ATP500 ワールドツアー、チャンピオンズテニスリーグ)、格闘技(TNA、UFC、プロレスリーグ)、バスケットボール(NBA)、NFL、プレミアフットサルなど、多岐にわたります。

Sony Pictures Networks India CEO NP・シンのコメント

「TEN Sports をソニーファミリーに歓迎します。TEN Sports Network の買収により、SPN のクリケットやサッカー、格闘技の放送ラインナップが強化され、既存のインド内外のスポーツコンテンツのポートフォリオがさらに充実します。これは、SPN がインド及びインド亜大陸の視聴者に対して、多岐にわたるスポーツエンタテインメント番組を提供していくコミットメントの表れです。」

Sony Pictures Television, Worldwide Networks President アンディ・カプランのコメント

「インドは、過去 20 年間、ソニー・ピクチャーズのネットワークビジネスの成長を牽引してきました。そして、スポーツコンテンツは引き続き、この成長を牽引する重要な役割を担います。ソニー-ESPN チャンネルの立ち上げに加え、TEN Sports の買収により、インドにおける我々のテレビネットワークは、8 億人以上の視聴者に対して、世界で最も人気のあるプレミアムスポーツイベントを数多く届けてまいります。」

ZEE Entertainment Enterprises Limited (ZEE) Managing Director プニ・ゴエンカのコメント

「今回の SPE による買収は ZEE にとって転機となる取引です。我々がインド及び海外市場において総合エンタテインメント事業を成長させるための、戦略的なポートフォリオ再編の第一歩です。この 10 年間、我々はコンテンツの権利を適正価格で購入することで、スポーツビジネスを育ててきました。今、我々は、放送、デジタルコンテンツ、映画、ライブイベント、国際ビジネスの五つの事業から成るメディアとコンテンツのオールラウンド企業へ変革することに注力し、事業目標に向かって邁進し続けています。我々はスポーツビジネスを常に

誇りにしてきました。今後、ソニーがその価値を最大限に高めてくれると確信しています。ソニーの成功を祈念します。」

* 1 米ドル = 103 円として計算

Sony Pictures Networks India について

Sony Pictures Networks India (SPN) (前 Multi Screen Media Private Ltd.) は、テレビチャンネルのソニーエンタテインメントネットワークを保有、運営するソニー・ピクチャーズエンタテインメントの子会社です。

SPN はインドにおける主要テレビネットワーク事業者であり、以下のチャンネルを配信しています。Sony Entertainment Television (SET) (主要なヒンディー語総合エンタテインメントテレビチャンネル); MAX (映画や特別企画を放映するヒンディー語プレミアムチャンネル); MAX2 (インドのローカル映画を紹介するヒンディー語チャンネル); SAB (家族向けのコメディエンタテインメントチャンネル); PIX (英語映画チャンネル); AXN (英語の総合エンタテインメントチャンネル); AATH (バングラディッシュ語映画チャンネル); MIX (ヒンディー語音楽チャンネル); SIX (スポーツチャンネル) 及びソニー ESPN (複数のスポーツエンタテインメントチャンネルのグループ); LIV (デジタルエンタテインメント配信チャンネル)。また、SPN は独自の映画製作部門 (前 MSM Motion Pictures) も有しています。

SPN はインドにおいて開設 21 年目を迎えます。

Sony Pictures Television Networks について

Sony Pictures Television Networks は、世界 10 億以上の世帯にエンタテインメント番組を配信するテレビチャンネルを運営しています。カルバーシティ (米国)、ブダペスト、ロンドン、マドリッド、マイアミ、ミラノ、モスクワ、ムンバイ、ミュンヘン、シンガポール、東京に拠点を置き、Sony Pictures や第三者の映画やテレビ番組、オリジナル番組を世界各国に配信しています。Sony Pictures Television Networks はソニー・ピクチャーズエンタテインメントの子会社 Sony Pictures Television Inc. の一部門です。

Zee Entertainment Enterprises Limited (ZEE) について

Zee Entertainment Enterprises Limited はインドの主要なテレビメディア及びエンタテインメント事業会社です。22 万時間超の多岐にわたるテレビコンテンツを有し、世界最大のヒンディー語プログラムの製作者でありグリゲーターです。ZEE は世界最大のヒンディー語映画ライブラリーを所蔵しており、3,818 本以上の著名な映画や俳優の権利を有しています。ZEE は世界で確固たる地位を保持し、171 か国で 10 億人超の視聴者に受け入れられています。